

黒潮は、房総沖で接岸し、北東方向への極めて速い流れが見られました (図2)。水温は、銚子・九十九里海域、外房海域とも平年並~やや高めでした (表1)。

(詳細)

各水深における平均水温は、銚子・九十九里海域の水深0, 50, 200mでやや高めであった他は、平年並でした (表1)。

水平方向には、各水深で岸から沖への顕著な水温勾配が見られました (図3)。鉛直方向には、犬吠埼沖の水深450m付近に低温、低塩分 (水温7°C以下、34.2以下) の水塊、九十九里沖の水深120m付近、太東沖水深420mに比較的低温の水塊が見られました (図5, 図6)

黒潮は接岸して北東へ流れ、流路とその北側では4~5ノットの極めて速い流れが見られました (図2)。外房沿岸では南西方向へ0.5ノット前後の流れが見られました。

クロロフィル濃度は、水深10mで1.23 μg/L以下、50mで0.80 μg/L以下でした (図7)。

キンメダイ漁場は、勝浦沖では前年に比べ、水温が水深100mまでは1~2°C、100m以深では2~4°C高く、塩分は水深70m以深で0.1~0.2高くなっていました (図8)。銚子沖では水温は水深50mで21.3°C、100mで18.9°C、150mで15.6°C、塩分は水深170mまで34.398~34.568の値を示しました。

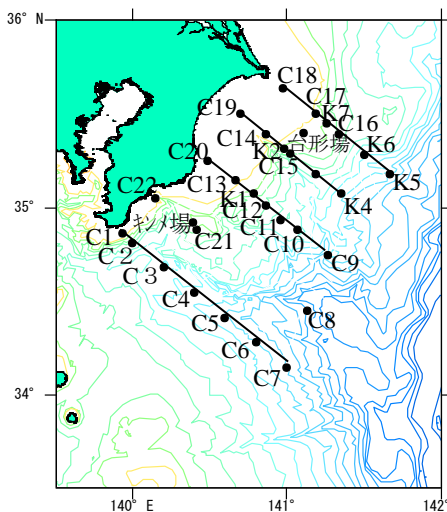


図1 調査点

線は北から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島崎南東線

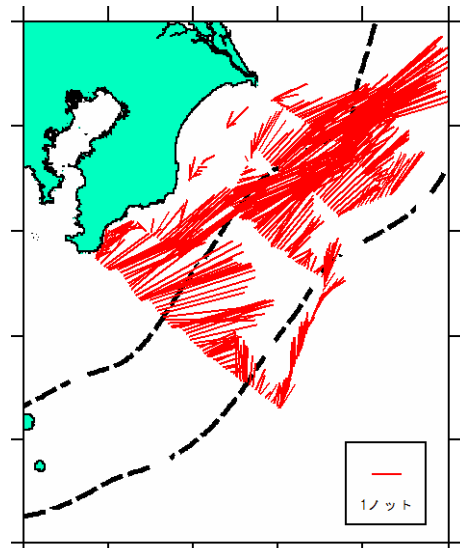


図2 黒潮流路 (破線) と流況

表1 海域別平均水温 (°C) と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	20.56 やや高め	20.46 やや高め	18.38 平年並	15.98 やや高め
外房	20.36 平年並	19.22 平年並	16.96 平年並	13.89 平年並

*水温評価点 銚子・九十九里海域：C14~20 計7点，外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点

*沿岸水温評価の目安 (σ：標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ ~
高め	1.3 σ ~ 2.0 σ
やや高め	0.6 σ ~ 1.3 σ
平年並	0.0 σ ~ 0.6 σ, -0.6 σ ~ 0.0 σ
やや低め	-0.6 σ ~ -1.3 σ
低め	-1.3 σ ~ -2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ ~

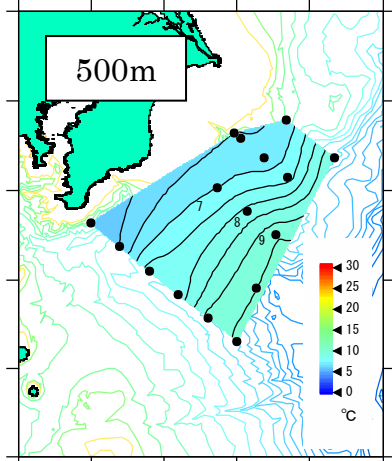
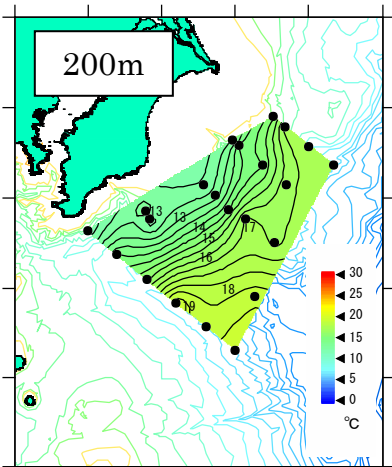
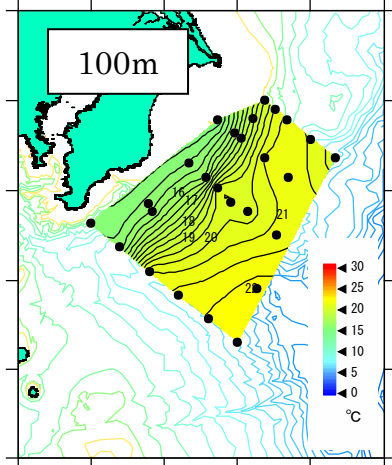
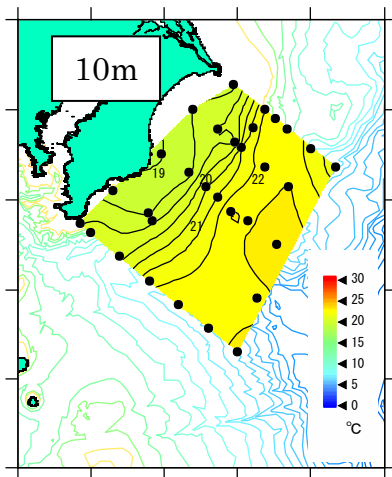


図3 水深別の水温分布

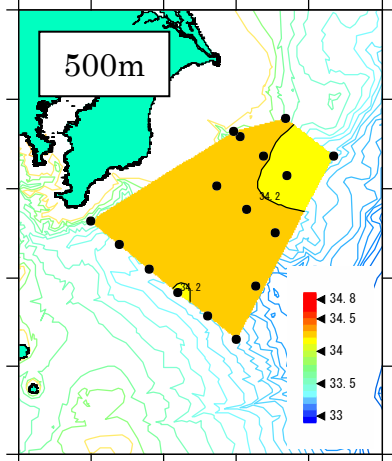
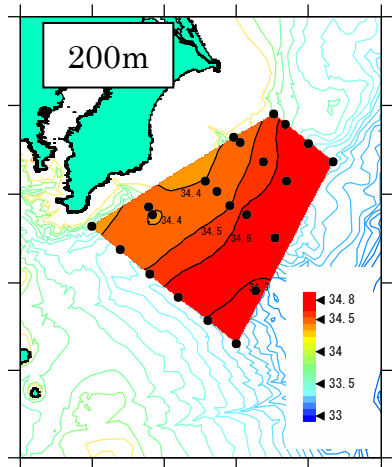
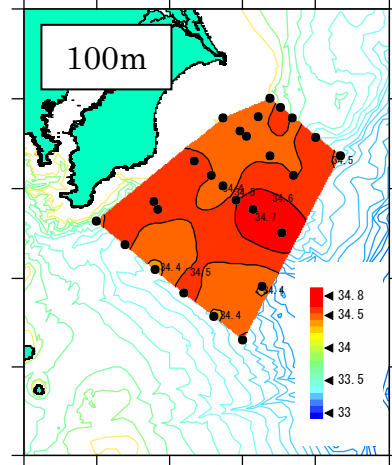
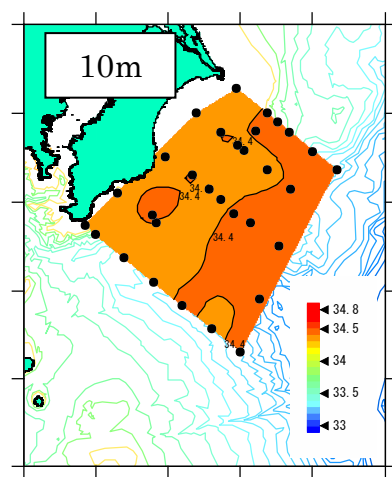


図4 水深別の塩分分布

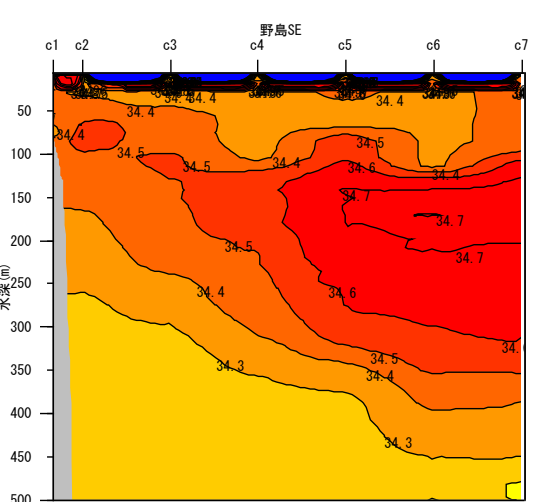
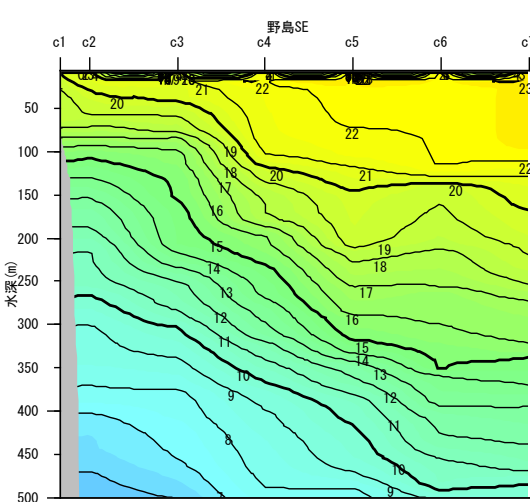
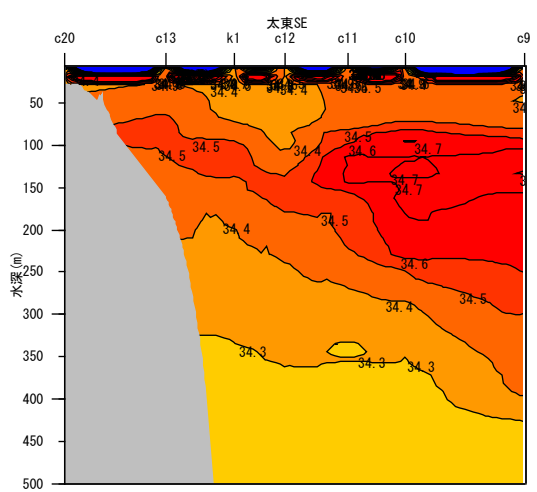
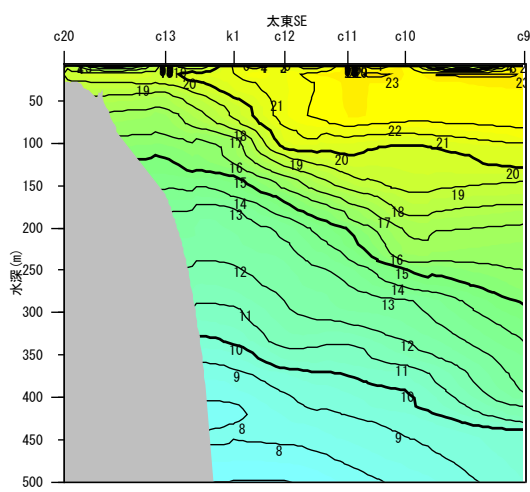
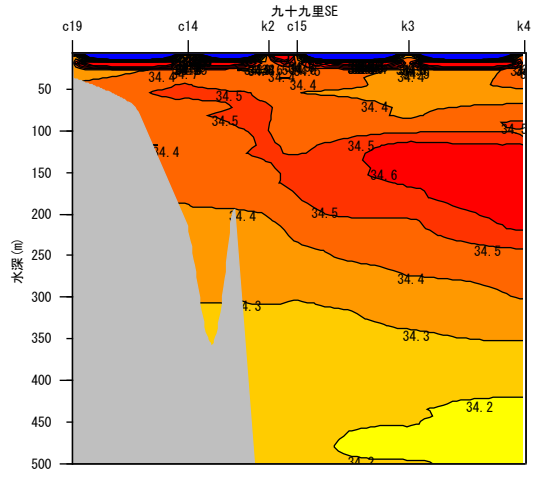
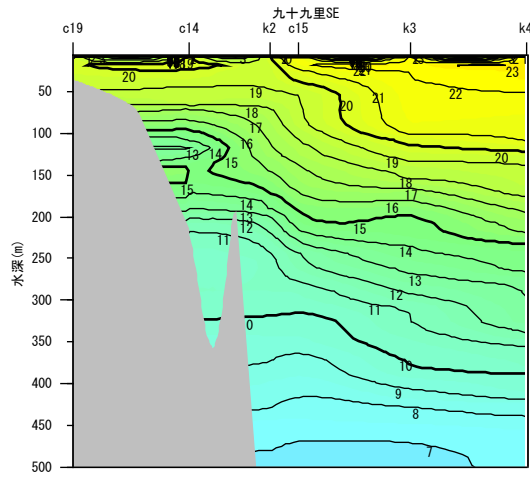
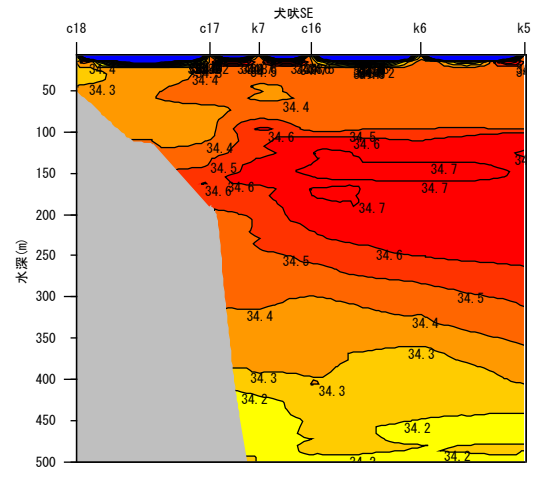
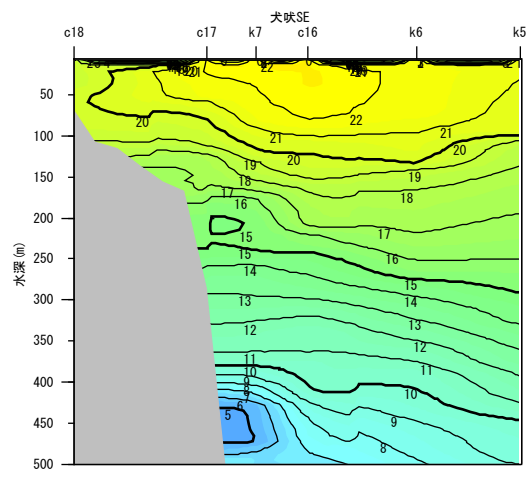


图 5 水温鉛直分布

图 6 塩分鉛直分布

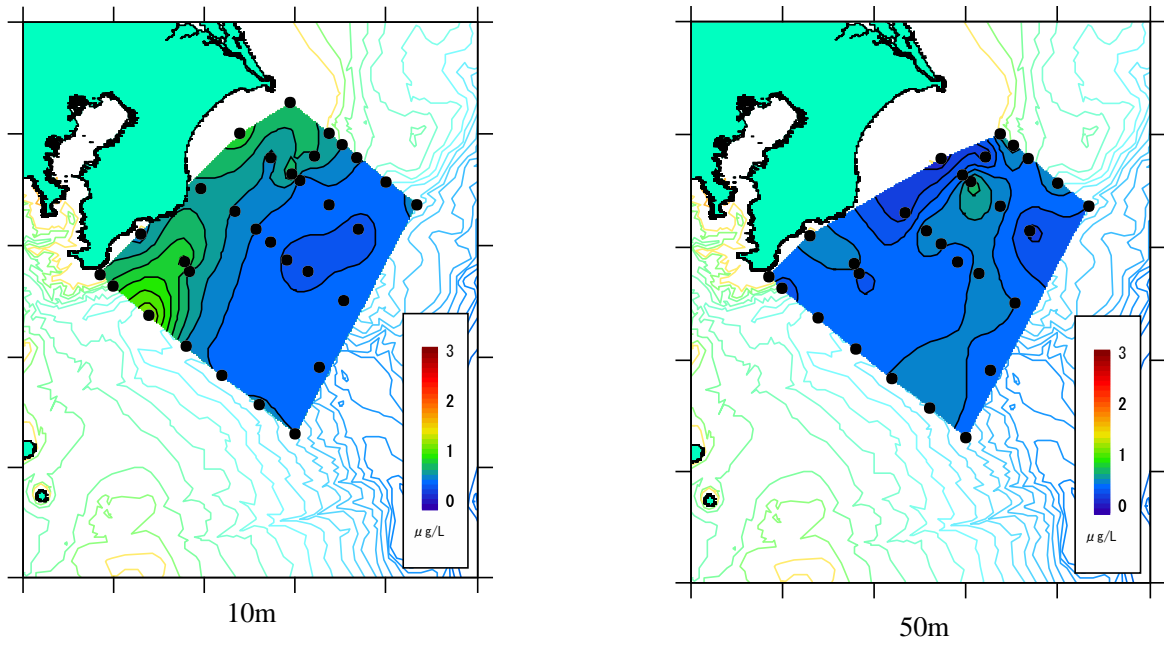
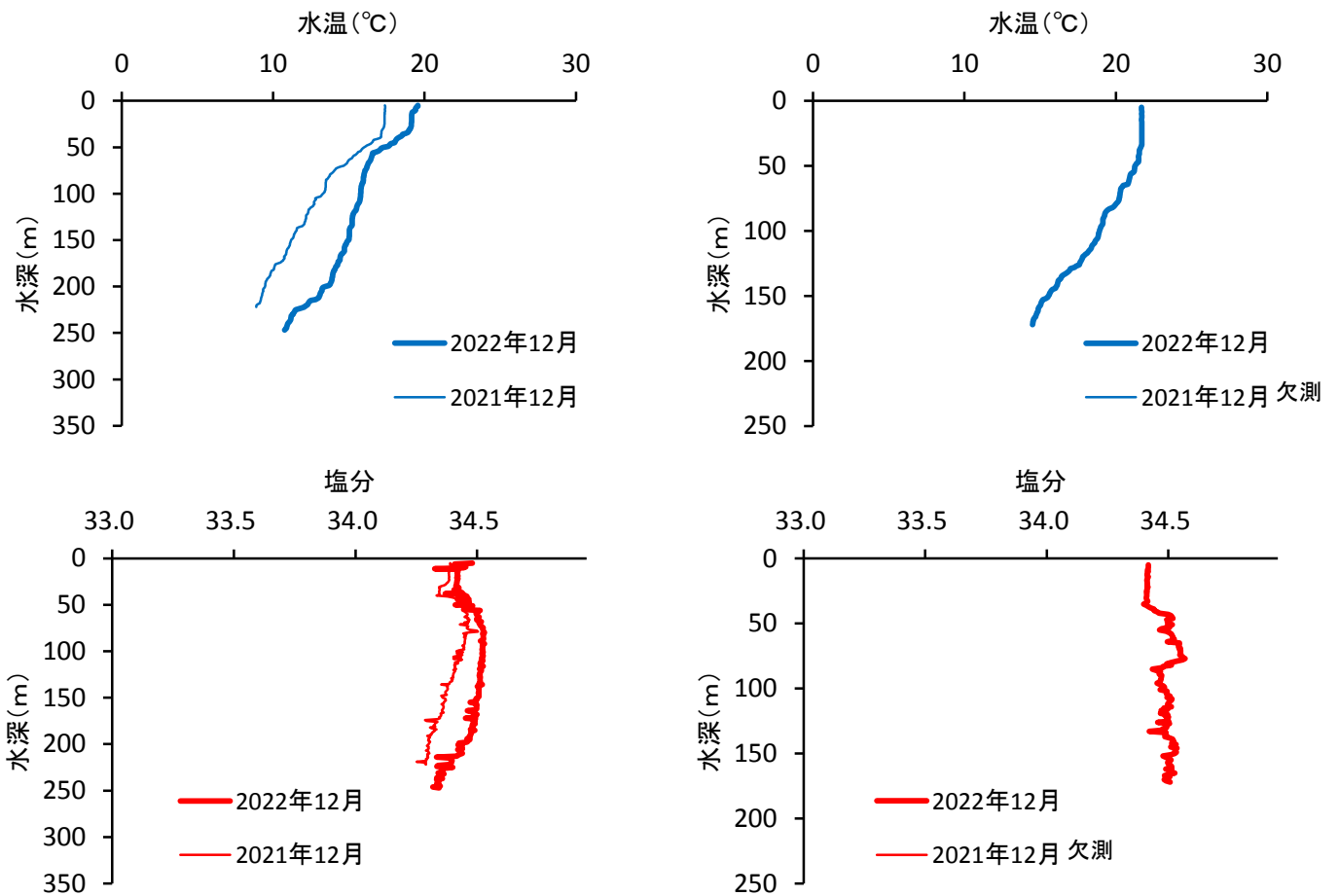


図7 水深別のクロロフィル分布（単位：μg/L）



勝浦沖キンメ場

銚子沖台形場

図8 キンメダイ漁場の水温，塩分鉛直分布（青：水温，赤：塩分）

2021年12月における銚子沖台形場は欠測